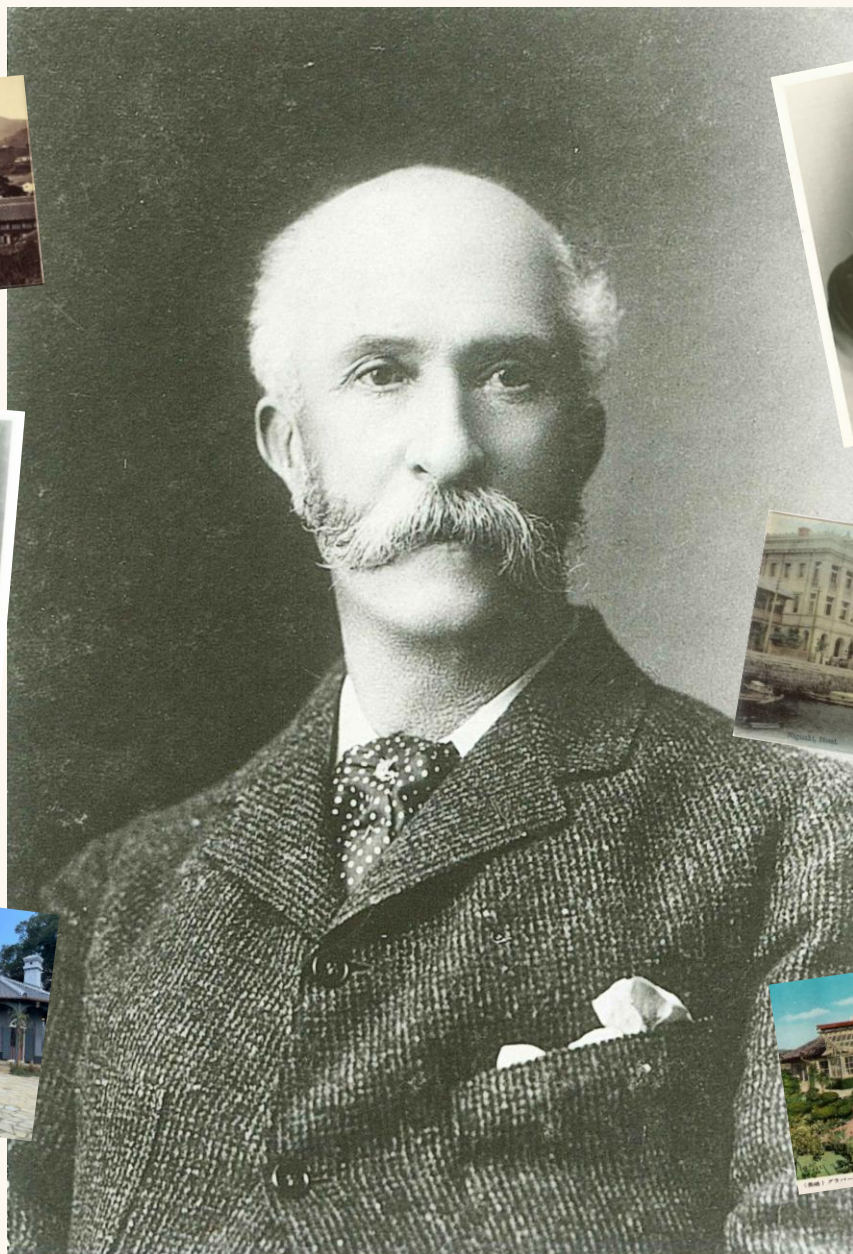


グラバー園市民講座 受講生募集のお知らせ



グラバー園がある南山手はかつて外国人居留地として栄えた場所で、園内にある旧グラバー住宅をはじめ、合計9棟の洋館は長崎の大切な文化財です。本講座では、グラバー園のほか、旧長崎外国人居留地の歴史や関連する人物についてグラバー園名誉園長のブライアン・バークガフニ氏を含め6名の有識者が講演。長崎の歴史やグラバー園、旧長崎外国人居留地に興味のある方、もっと深く知りたい方などご応募をお待ちしております。

主催：グラバー園保存活用検討委員会
共催：長崎南山手グラバーパートナーズ共同事業体（グラバー園指定管理者）
問い合わせ：グラバー園管理事務所 TEL095-822-8223

グラバー園公式HP



- 日程・時間
全6回講座（10/26㊤、11/26㊤、12/7㊤、1/18㊤、2/15㊤、3/15㊤）
午前10時～11時30分
- 会場
グラバー園
- 定員
30名
- 対象者
18歳以上（長崎市外在住も可）
- 受講料
500円/回 別途入園料620円が必要となります。
- 申し込み期間
2025年9月1日（月）～30日（火）※定員に達し次第、申し込み終了
- 申し込み方法
右QRから応募もしくはグラバー園公式ホームページから

申し込みフォーム
（グーグルフォームに移動します）



テーマ 長崎外国人居留地とグラバー園 ～歴史・暮らし・人々～

①	10月26日（日）	グラバー園園内ツアー グラバー園歴史観光ガイド 木下 孝 氏
②	11月16日（日）	ハナ・グラバーの生涯－韓国・仁川での暮らし 長崎総合科学大学 工学部 教授 山田 由香里 氏
③	12月 7 日（日）	幕末開港と居留地貿易－長崎を中心に－ 長崎大学 経済学部 準教授 南森 茂太 氏
④	1月18日（日）	長崎外国人居留地におけるアメリカ人歯科医の巡業診療 長崎県文化観光国際部 学芸員 齋藤 義朗 氏
⑤	2月15日（日）	長崎の企業形成におけるトーマス・グラバーと倉場富三郎 の起業の比較 長崎大学名誉教授 姫野 順一 氏
⑥	3月15日（日）	グラバー園の過去・現在・未来 グラバー園名誉園長 ブライアン・バークガフニ 氏

グラバー園保存活用検討委員会

当委員会は、グラバー園の第三者委員会として2017年に設立しました。当委員会では、グラバー園の存在意義や今後の有り方についての議論を行い、園が有する国指定重要文化財をはじめとする文化財建築物、長崎居留地の歴史、そこに暮らした人々、近代化へ貢献した価値についての研究、情報発信を行っていくことが重要であるという結論に至りました。これらの実現には研究資料の収集・整理・保存、閲覧や展示などの博物館機能が必要であり、単なる観光施設ではなく博物館施設となることが不可欠と考え、園全体のコンセプトを次のとおり決議しました。

グラバー園 コンセプト

「近代長崎ミュージアム～幕末・明治のたてもの・ひと・くらし」

【委員会メンバー】

委員長：ブライアン・バークガフニ/グラバー園名誉園長

副委員長：姫野順一/長崎大学名誉教授

委員：齋藤 義朗 /長崎県文化観光国際部文化振興世界遺産歴史文化班 係長

委員：木下 孝 /グラバー園歴史観光ガイド

委員：山田 由香里 /長崎総合科学大学工学部 教授

委員：南森 茂太 /長崎大学経済学部 准教授

これまでの活動



長崎市長へ旧グラバー住宅の展示活用について提言書を提出2019年

- ・旧グラバー住宅のガイドテキスト作成
- ・園内建物の解説の見直し
- ・グラバー園内旧ウォーカー住宅、旧長崎地方裁判所長官舎の展示を見直し ほか



シンポジウム開催2019年